総務関係

（議会事務局）

事　業　名	事　業　費	説　明
国　際　交　流	345万1千円 財源内訳 （一般財源 345万1千円）	ホノルル市姉妹都市提携60周年記念事業　280万5千円 代表団の派遣　229万2千円 時　期　31年７月 人　員　３人 代表団の受入れ　51万3千円 時　期　31年11月 人　員　10人 大邱広域市との交流推進事業　64万6千円 代表団の派遣 時　期　31年10月 人　員　３人
海　外　視　察	1,120万円 財源内訳 （一般財源 1,120万円）	海外地方自治行政視察 人　員　14人 支給限度額　80万円／人

（危機管理室）

事　　　業　　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　　明
防災まちづくり事業	3,759万6千円 財源内訳 〔基金繰入金 3,759万6千円〕	防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進に向けた事業を実施する。なお、平成30年７月豪雨災害の被災地区については、モデル地区（馬木地区、口田南地区、矢野地区、上瀬野地区）を選定して以下の事業全てに取り組む。 わがまち防災マップの作成支援　1,495万3千円 自主防災組織にアドバイザーを派遣し、地域の避難場所や避難ルート上の危険情報等を記載した防災マップの作成を支援する。 地域の防災リーダーの養成等　779万円 防災士の資格取得に必要となる研修講座や資格取得者等を対象としたフォローアップ研修等を行う。 地域における防災訓練の支援　420万円 各小学校区の自主防災組織連合□会が実施する防災訓練に要する経費を補助する。 （拡充内容） 訓練参加者１人当たり補助額 100円　→　200円 防災情報の受信環境の整備　155万3千円 自宅で防災行政無線を受信できる民間サービスの利用料金を一定期間負担する。 ㊎新 防災ライブカメラの設置支援　900万円 自主防災組織に対し、河川の水位状況などを確認できる防災ライブカメラの設置等に要する経費を補助する。

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　明
		限度額及び補助率 初 年 度　30万円／台（設置費及び維持管理費の10/10） ２年度目　４万円／台（維持管理費の1/2） ㊪ 防災体験学習の実施　10万円 地域の防災リーダーが中心となり、小学生等を対象とした避難所での宿泊体験や地域の水害碑をめぐる学習活動を行う。
防災情報共有システムの改修	3,500万5千円 財源内訳 〔一般財源 3,500万5千円〕	避難勧告等の情報をより的確に配信するため、防災情報メールの配信単位を行政区単位から小学校区単位に変更するシステム改修を行う。
防災情報伝達体制の強化	1億1,258万8千円 財源内訳 〔市債 1億780万円 一般財源 478万8千円〕	防災行政無線屋内受信機の増設　5,828万2千円 避難行動要支援者がいる世帯のうち、土砂災害危険箇所等に居住する世帯を対象として、避難行動要支援者宅又は支援者宅に防災行政無線の屋内受信機を整備する。 防災行政無線屋外スピーカーの増設 5,430万6千円 避難情報の伝達をより的確に行うため、サイレン音が聞こえない地域にサイレン音の吹鳴と音声情報の発信ができる防災行政無線屋外スピーカーを整備する。

事　業　名	事　業　費	説　　　　明
		（整備スケジュール） 29・30年度　９基 31年度　４基 32年度　５基

（企画総務局）

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　明
庁　舎　等　整　備	3,150万円 財源内訳 市債 3,150万円	出張所の耐震化 対　象　湯来出張所 （スケジュール） 29年度　耐震診断 30年度　耐震補強計画策定、実施設計 31年度　耐震補強工事
広島市総合計画の改定	652万3千円 財源内訳 一般財源 652万3千円	第５次広島市基本計画の計画期間が32年度で満了することから、基本構想及び基本計画の改定作業を行う。 （スケジュール） 29・30年度　総合計画審議会の設置、市民まちづくりアンケート調査、改定課題抽出等 31年度　基本構想及び基本計画の素案作成等 32年度　基本構想及び基本計画の改定
広島の拠点性強化に向けた検討	83万円 財源内訳 一般財源 83万円	経済団体、大学、行政で構成する懇話会での意見交換を通じて、広島の拠点性強化や「２００万人広島都市圏構想」の実現に向けた検討を行う。

事　業　名	事　業　費	説　明
広島広域都市圏における連携・交流の推進	406万7千円 財源内訳 〔一般財源 406万7千円〕	広島広域都市圏内市町との連携・交流を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業　212万6千円 様々な媒体等を活用した圏域情報の発信や、圏域に根ざしたプロスポーツの共同応援等を行う。 まち起こし協議会における取組の推進　194万1千円 “神楽”まち起こし協議会　153万5千円 オープン型の神楽公演や神楽継承における課題解決のための取組を行う。 “食と酒”まち起こし協議会　40万6千円 圏内の各種イベントにおいて郷土自慢の食や酒の紹介等を行う。
比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進	7,538万円 （一部再掲） 財源内訳 〔市債 2,320万円 一般財源 5,218万円〕	エントランス広場等の整備　1,060万円 現代美術館へ続く公園の入口となる第二駐車場付近の広場整備等を行う。 （スケジュール） 31年度　測量、基本設計等 32年度　実施設計 33年度　整備 現代美術館整備（一部再掲）　2,578万円 比治山公園「平和の丘」に係る環境整備（再掲）　3,600万円

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　　明
		公園管理運営等の検討　300万円 民間事業者や市民等と連携した公園の管理運営等について検討する。
中山間地域活性化の担い手の確保	1億398万1千円 （一部再掲） 財源内訳 県補助金 1,152万円 負担金 50万1千円 市債 1,440万円 一般財源 7,756万円	中山間地域活性化の担い手となる定住者を呼び込むため、情報発信や仕事及び住まいの確保等に取り組む。 定住促進に係るセミナーの開催等　192万9千円 定住セミナーの開催や定住フェアへの出展等を通じて、中山間地域の魅力を発信するとともに、「ひろしま活力農業」経営者育成事業等を活用した具体的な定住プランを提案する。 現地見学・就農体験ツアーの実施　99万7千円 「ひろしま活力農業」経営者育成事業の就農予定地域等を巡るツアーを実施する。 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（再掲）　9,868万8千円 中山間地域ビジネス進出支援事業　120万円 中山間地域への具体的な進出プランを有する事業者の発掘や地域とのマッチングを行うため、民間事業者を対象として交流会を開催する。 中山間地域空き家掘り起こし支援事業　108万円 空き家の掘り起こし支援　36万円 地域住民が主体となって掘り起こした空き家について、宅地建物取引業者による物件調査を行う。

事　業　名	事　業　費	説　明
		対象地域　「ひろしま活力農業」経営者育成事業の就農予定地域等 （拡充内容） 仮住居に対する支援　72万円 市外から転入してきた「ひろしま活力農業」経営者育成事業の研修生に対し、基礎研修期間中の住居費を補助する。 補助率　１／２ 限度額　３万円／月 定住者のネットワークの形成　8万7千円 中山間地域への円滑な定住を促進するため、定住者同士の交流会を開催する。
地域おこし協力隊を活用した似島の活性化支援	815万6千円 財源内訳 財産運用収入 15万6千円 一般財源 800万円	地域住民との連携のもと、似島の魅力や特性を活かした交流活動の一層の促進など似島の活性化に取り組む。 地域おこし協力隊の配置　480万円 配置人員　２人 地域協力活動の実施　232万9千円 地域の課題解決や新たな魅力の創出につながる活動を行う。 交流拠点施設の管理運営　102万7千円 （主な業務内容） ①住民の交流・活動の場の提供 ②島内情報の発信 ③レンタサイクルの貸出し ④空き家調査等の住民主体の取組への支援

事業名	事業費	説明	
安佐市民病院跡地活用の推進	64万6千円 財源内訳 一般財源 64万6千円	安佐市民病院移転後の跡地に導入する施設・機能の円滑な整備・運用に向けた検討を行う。 （事業内容） ①地域の代表者等で構成する協議会の開催 ②事業者公募に向けたサウンディング調査	
地域コミュニティの活性化の推進	1,793万円 財源内訳 一般財源 1,793万円	“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業 町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。 （支援する取組） ①地域が目指す将来像、課題解決のための取組メニューや取組体制について定めた地域活性化プランの作成 補助率　10／10 限度額　50万円 ②空き家等を活用した地域活動や地域住民の交流の場となる拠点づくり 補助率　10／10 限度額　50万円 ③地域のコミュニティづくりに資する取組 空き地を活用した菜園・花壇づくり	591万4千円

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　　　　　明
		プラチナ世代・リタイア世代等の地域デビュー支援 交流拠点におけるネットスーパー利用の環境づくり 住民勉強会の開催 他の地域等との交流を図る活動の実施 子どもたちの思い出づくりの取組 その他地域の活性化に資する地域独自の取組 （１事業当たり） 　　　　　補助率　限度額 初 年 度　５／５　10万円 ２年度目　４／５　８万円 ３年度目　３／５　６万円 ４年度目　２／５　４万円 ５年度目　１／５　２万円 三世代同居・近居支援事業　1,201万6千円 小学生以下の子がいる世帯が親世帯近くの市内に住み替える（同居を含む。）場合に、引越し費用等を助成する。 補助率　１／２ 限度額　10万円

事　業　名	事　業　費	説　明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	1億1,398万1千円 （一部再掲） 財源内訳 一般財源 1億1,398万1千円	区の魅力と活力向上推進事業　1億円 区役所が、市政車座談義や区長と住民との対話等を踏まえ、企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、魅力と活力のあるまちづくりを推進する。 住民主体のまちづくり活動への支援　7,581万1千円

【31年度実施事業】

区	事　業　名		事　業　費
中区	地域力を高めるまちづくり	地域コミュニティの強化	17万8千円
		基町住宅地区の活性化	347万1千円
		「躾の三か条」普及事業	45万2千円
		「なかちゃん」を活用したまちづくり	6万5千円
	にぎわいのあるまちづくり	まちなかにぎわいづくり事業	39万5千円
		公共空間を活用したまちなかにぎわいづくり	43万2千円
	ふれあいのあるまちづくり	花づくり活動の支援（ボランティア花壇づくり事業）	175万7千円
		なかちゃん音楽の輪事業	126万2千円
	地域の魅力を活用したまちづくり	城下町広島ぶらりプロジェクト	126万6千円
		地域資源マップの改訂・増刷（広島城下大絵図・城東大絵図）	29万2千円
	安全・安心なまちづくり	防犯・防災対策の推進	19万円
	計		976万円
東区	もてなしのまちづくり	「東区もてなしの場」の創出	506万9千円
		花のある街並みの形成	91万9千円
	地域資源を生かしたにぎわいづくり	二葉の里歴史の散歩道のブラッシュアップ	151万4千円
		緑と水に親しむ環境づくりの推進	70万3千円
		大学との地域連携によるまちづくり	2万円
	みんなで支え合う地域づくり	地域ぐるみで子育て支援	80万8千円
		市民の健康づくり	23万円
		高齢者を支える地域づくり	27万8千円
		みんなで支え合う地域のネットワークづくり	31万3千円
		地域コミュニティの再生	48万5千円
	計		1,033万9千円

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　明

区	事　　業　　名		事　業　費
南区	海と島の魅力づくり	宇品の魅力づくり	306万6千円
		似島の魅力づくり	167万円
	地域の宝づくり	地域資源の発掘	66万1千円
		地域資源の活用	192万2千円
		地域資源の発信	165万円
	ふれあいともてなしのまちづくり	広島駅周辺のコミュニティづくり	100万円
	計		996万9千円
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	27万6千円
		西区やまなみハイキングルートの活用	23万2千円
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	59万3千円
		子ども神楽の継承支援	26万7千円
		地域資源等の情報発信	46万5千円
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	77万2千円
		出会いと交流の推進	126万2千円
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	339万3千円
	元気アップをめざしたまちづくり	環境保全意識の向上促進	43万5千円
		夢はぐくむのびのび子育て	27万円
		西区ゆかりのトップスポーツクラブの支援	75万5千円
	住民が活動しやすいまちづくり	資金確保の場の提供	15万9千円
		まちづくりアイデア等の募集・活用	67万6千円
	計		955万5千円
安佐南区	地域への愛着と誇りが持てるまち	魅力的なまちの顔づくり事業	62万9千円
		安佐南マイタウンレポーター事業	4万7千円
		ふるさと安佐南再発見事業	44万円
	人と人のつながりを大切にするまち	ＮＰＯと地域の連携	2万3千円
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円
		安佐南区花いっぱい運動	185万円
		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	57万6千円
		安佐南さわやかあいさつ運動	42万7千円
	土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち	ルート77グリーン街道推進事業	210万円
		ボランティアによる権現山憩の森整備事業	63万4千円
		戸山の魅力ＰＲ	8万8千円
	地域と大学の交流と連携により、元気あふれるまち	大学と地域の連携	32万6千円
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円
		あさみなみ地学地就支援事業	22万4千円
	計		837万7千円

事業名	事業費	説明

区	事業名		事業費
安佐北区	ふるさとの自然発見	可部連山トレイルランｉｎあさきたの開催	187万4千円
		ひろしま北里山キング認定制度等の運用	137万1千円
	ふるさとの歴史・文化発見	あさきた神楽発表会の開催	131万1千円
	まちなか元気づくり	高陽地区のにぎわい創出	38万2千円
		可部線電化延伸を契機とした可部のまちづくり	210万7千円
	地域のきずなづくり	あさきた元気フェスタの開催	47万1千円
		冒険の遊び場の整備	39万3千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	40万6千円
	実りの里づくり	実りの里づくりの展開	49万1千円
	災害に強いコミュニティづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	30万円
	計		910万6千円
安芸区	地域のきずなづくり	花と緑と音楽のまちづくり	143万3千円
		ふなこしマチオコシ	34万2千円
		となり町との出会いと交流づくり	21万3千円
		高知県安芸市との交流	36万1千円
		地域のきずなづくり支援事業	111万3千円
	みんなでつくる元気なまち	里山あーと村ふるさと起こし	237万1千円
		マルシェでふれあいまちづくり（新規）	12万1千円
		阿戸地区活性化事業	134万9千円
		矢野にぎわいづくり	59万2千円
	自然にふれるやすらぎの空間づくり	市民が親しむ豊かな絵下山	18万7千円
		見ぬ友と心結ぶのろしリレー	53万5千円
	ふるさと魅力活用	ハイキングコースの整備	49万円
		瀬野川を活かそうプロジェクト・ふるさと散策の推進	26万6千円
		春です！瀬野川健康ウオーキング	17万6千円
		安芸区歴史探訪	10万6千円
	計		965万5千円

事　業　名	事　業　費	説　　　　明

区	事　業　名		事　業　費
佐伯区	地域資源を生かしたまちづくり	湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進	30万5千円
		広島市佐伯区湯来町農山村生活体験ホームステイの推進	98万2千円
		自然を生かしたまちづくりの推進（新規）	72万8千円
	地域力を高めるまちづくり	住宅団地の活性化	52万8千円
		中山間地域における湯来地区の活性化	26万9千円
		区民主体のまちづくりの推進	82万2千円
	人が集い交流するまちづくり	佐伯区の花いっぱいによるまちづくり	117万8千円
		アートフェスタ佐伯区	75万円
		近隣市町との連携によるまちづくり	151万4千円
		大型クルーズ客船の寄港を生かしたまちづくり	197万4千円
	計		905万円

区の魅力と活力向上推進事業補助　2,418万9千円

	補助率	限度額
初 年 度	２／３	100万円
２年度目	１／２	70万円
３年度目	１／３	35万円

「まちづくり支援センター」の運営　218万1千円

まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。

商店街活性化事業費補助（再掲）　1,180万円

イベント主体型補助　480万円

店舗魅力向上型補助　700万円

<table>
<tr><th>事　業　名</th><th>事　業　費</th><th>説　　　明</th></tr>
<tr><td>超高速ブロードバンド環境の整備</td><td>2億7,933万2千円

財源内訳
市債
2億2,760万円
一般財源
5,173万2千円</td><td>中山間地・島しょ部における情報通信基盤の未整備による地域格差を解消し、市内のどこに住んでいても、必要に応じ十分にインターネットを利活用できる環境の整備に要する経費を補助する。

対 象 者　㈱ちゅピＣＯＭふれあい

対象経費　調査設計費、伝送路整備費、局舎施設整備費等

限 度 額　7億9,729万3千円（３年間分）

対象地域</td></tr>
</table>

区　分	対象地域（一部の整備済み地域を除く）	
	30年度サービス開始地域	31年度サービス開始地域
南　区	―	似島町
安佐南区	沼田町大字阿戸・吉山	―
安佐北区	安佐町大字飯室・小河内・久地・後山・宮野・筒瀬	大林町、安佐町大字鈴張
佐 伯 区	五日市町大字上河内、湯来町大字和田・白砂・伏谷・葛原	湯来町大字下・麦谷・菅澤・多田

（スケジュール）

29年度　事業者選定、調査設計、整備工事

30年度　整備工事

31年度　整備工事

事　　　業　　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　　　　明
2020年までの核兵器廃絶を目指した取組の推進	3,721万7千円 財源内訳 雑入 873万円 一般財源 2,848万7千円	ＮＰＴ再検討会議等国際会議の誘致　15万8千円 ＮＰＴ再検討会議などの国際会議の広島開催実現に向け、国との協議を行う。 ２０２０ビジョンキャンペーンの展開　1,499万2千円 ＮＰＴ再検討会議第３回準備委員会への出席　723万1千円 時　期　31年４・５月 訪問先　米国・ニューヨーク市 全米市長会議年次総会への出席　183万1千円 時　期　31年６・７月 訪問先　米国・ホノルル市 核兵器禁止条約締約国会議への出席　306万5千円 訪問先　米国・ニューヨーク市 平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催　115万1千円 時　期　31年11月 場　所　東京都国立市 核兵器禁止条約の早期締結を求める署名活動の展開等　171万4千円 第11回平和首長会議理事会の開催　798万9千円 32年８月に開催する第10回平和首長会議総会で策定する2020年以降の行動指針等について審議する。 時　期　31年11月 場　所　ドイツ・ハノーバー市

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　明
		ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催　534万8千円 （長崎市との共同事業） 場　所　米国・ロチェスター市、ロサンゼルス市 内　容　原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験証言、ビデオ上映など 国内原爆展の開催　873万円 場　所　徳島市、鳥取市、市川市
被爆体験の継承・伝承	8億1,648万6千円 財源内訳 国庫補助金 2億6,359万9千円 雑入 156万7千円 市債 4億4,090万円 一般財源 1億1,042万円	被爆体験伝承者の養成　279万3千円 被爆体験を次世代に伝えていくため、伝承者を養成する。 被爆体験伝承者による伝承講話の実施　470万円 研修を修了した被爆体伝承者による伝承講話を実施する。 （事業内容） ①平和記念資料館の来館者を対象に伝承講話を定時開催する。 ②市内の会場へ伝承者を派遣し、修学旅行生等を対象に伝承講話を実施する。

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　明
		平和記念資料館再整備事業　8億899万3千円 被爆の実相をより一層分かりやすく伝えるため、常設展示の全面的な更新を行うとともに、開館から60年以上が経過し老朽化している建物の改修を行う。 本館改修工事　7億5,325万9千円 本館展示整備等　3,078万2千円 発掘調査整理業務　1,900万円 仮設テント設置等　570万9千円 オープニングセレモニーの開催　24万3千円 （スケジュール） 28年度　本館改修工事・展示整備等、東館構造補強工事、発掘調査 29年度　東館開館・本館閉館、本館改修工事・展示整備等、渡り廊下拡幅工事、発掘調査整理業務、仮設テント設置等 30年度　本館改修工事・展示整備等、発掘調査整理業務、仮設テント設置等 31年度　本館開館、本館改修工事・展示整備等、発掘調査整理業務、仮設テント設置等

事業名	事業費	説明
平和意識の醸成	343万8千円 財源内訳 雑入 255万8千円 一般財源 88万円	折り鶴に託された思いを昇華させるための取組の推進 255万8千円 昇華に取り組む市民や民間団体等への折り鶴の配付 148万5千円 折り鶴の運搬・保管 107万3千円 ＩＣＭＥＭＯ（アイシーメモ）オフサイト・ミーティングの市民への公開 88万円 国際博物館会議の委員会であるＩＣＭＥＭＯ（公共に対する犯罪犠牲者追悼のための国際委員会）が行う平和に関する研究発表を市民が傍聴できるよう、英日同時通訳を行う。 時　期　31年９月５日 場　所　平和記念資料館
原爆ドーム保存事業等基金の活用による事業展開	2億384万9千円 （一部再掲） 財源内訳 国庫補助金 90万円 県補助金 47万5千円 基金繰入金 2億247万4千円	平和記念資料館観覧料の改定による増収相当額を、原爆ドーム保存事業等基金に積み立て、被爆の実相を守り、広め、伝える事業を充実する。 平和首長会議インターンシップ 398万2千円 海外の平和首長会議加盟都市の若手職員等をインターンとして招へいし、平和首長会議事務局の業務に従事してもらう。 青少年「平和と交流」支援事業 980万円 平和首長会議の国内外の加盟都市の青少年に対し、被爆者の体験や平和への思いなどを学び、交流を深めるために実施している既存の事業への参加を支援する。

事　　　業　　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　　　　　　　　　明
		㊗新 ユースピースボランティア事業　　36万1千円 広島市の高校生や大学生が平和記念公園を訪れる外国人に対して、被爆の実相を英語で伝えるガイド活動を支援する。 登録人数：20人 支援内容：事前研修の実施、ユニフォームの提供等 ピースツーリズム推進事業　　95万1千円 （一部再掲） 民有被爆建物等保存・継承事業への補助　　9,995万7千円 （拡充内容） 民有被爆樹木の樹勢回復に対する補助を行う。 民有被爆建物等に対する補助　　9,815万7千円 補助率　10／10 限度額　非木造　8,000万円 木　造　3,000万円 民有被爆樹木に対する補助　　180万円 補助率　10／10 限度額　60万円 旧中島地区被爆遺構の展示整備検討　　828万3千円 平和記念公園内にある旧中島地区被爆遺構の保存・展示整備に向けた検討を行う。 平和記念公園レストハウスの改修　　320万円 （一部再掲）

<table>
<tr><th>事　　　業　　　名</th><th>事　業　費</th><th>説　　　　　　　　　　　　　明</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td>旧日本銀行広島支店の保存　　7,731万5千円
（スケジュール）
30年度まで　実施設計
31年度　　　復原工事
32・33年度　復原工事
（債務負担行為の設定）
<table><tr><th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr><tr><td>旧日本銀行広島支店復原工事</td><td>32・33年度</td><td>1億1,574万円</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>国際平和拠点ひろしま構想の推進</td><td>65万円
財源内訳
一般財源
65万円</td><td>世界恒久平和の実現に向け、広島県が策定した「国際平和拠点ひろしま構想」を推進する事業を広島県と共同で実施する。
復興・平和構築の研究　50万円
研究・教育機関の連携強化　15万円</td></tr>
<tr><td>犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進</td><td>1,180万円
財源内訳
一般財源
1,180万円</td><td>地域防犯カメラ設置補助
地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助する。
補 助 率　３／４
限 度 額　30万円／台
補助台数　40台</td></tr>
</table>

事業名	事業費	説明
生涯学習施設整備	8億3,360万円 財源内訳 国庫補助金 1,150万円 市債 7億9,040万円 一般財源 3,170万円	公民館整備 公民館福祉環境整備 9,980万円 エレベーター設置 実施設計 680万円 安東、石内 設置工事 9,300万円 五月が丘、河内 公民館の耐震化 6億6,280万円 耐震補強計画策定 2,300万円 五日市 実施設計 4,700万円 福田など９館 耐震補強工事 5億9,280万円 草津など11館 公民館一般整備 7,100万円
生涯学習施設等災害復旧	1億520万円 財源内訳 市債 1億520万円	災害復旧工事 高陽公民館等

事　　　業　　　名	事　業　費	説　　　　　　　　　　　　　　　　明
花と緑と音楽の広島づくりの推進	4,054万5千円 財源内訳 基金繰入金 587万3千円 雑入 350万円 一般財源 3,117万2千円	「音楽のあふれるまちづくり」の推進 広島交響楽団等による花と音楽のイベント　1,002万7千円 時　期　春（31年５月12日） 　　　　秋（31年11月４日） 　　　　冬（32年２月２日） 場　所　広島国際会議場 平和の夕べコンサートの開催　472万8千円 時　期　31年８月５日 場　所　広島文化学園ＨＢＧホール ホノルル市姉妹都市提携60周年記念事業　979万2千円 芸術団の派遣　456万3千円 時　期　31年７月 人　員　16人 内　容　記念コンサート等 芸術団の受入れ　522万9千円 時　期　31年11月 人　員　16人 内　容　記念コンサート等 大邱広域市との交流推進事業　98万7千円 芸術団の派遣 時　期　31年10月 人　員　11人 内　容　大邱オペラフェスティバルにおけるコンサート等

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　明	
		威風堂々クラシック in Hiroshima の開催	366万5千円
		時　期　31年11月30日・12月１日	
		場　所　広島文化学園ＨＢＧホール等10か所程度	
		音楽による平和発信・国際交流事業	587万3千円
		広島交響楽団が開催するワルシャワ公演にあわせて、原爆パネルの展示や平和首長会議への加盟要請などを行う。	
		時　期　31年８月	
		場　所　ポーランド・ワルシャワ市	
		人　員　３人	
		日露交歓コンサートの開催	375万3千円
		国際音楽交流協会との共催により、国立モスクワ音楽院から音楽家を招へいし、クラシックコンサートを開催する。	
		時　期　31年10月12・13日	
		場　所　ＪＭＳアステールプラザ	
		まちかど音楽プロデュース	112万円
		市民が身近なところでいつでも気軽に音楽を楽しめるよう、まちかどコンサートを開催する。	
		プロ音楽家による出前音楽授業	60万円
		市内の小学校にプロの音楽家を派遣し、出前音楽授業を行う。	

事業名	事業費	説明
文化芸術の振興	9,843万4千円 財源内訳 国庫補助金 981万4千円 市債 4,770万円 一般財源 4,092万円	「第18回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催準備　3,787万4千円 旧日本銀行広島支店での博物館資料の展示　720万1千円 本市が収集している博物館資料を有効活用し、海外移民と被爆前後の生活様式や風俗習慣をテーマにした展示を行う。 （スケジュール） 29年度　展示計画策定、展示準備 30年度　展示準備 31年度　展示開始 毛利氏関連の博物館等施設による連携事業　35万9千円 広島広域都市圏内にある毛利氏ゆかりの博物館等の施設が連携し、バスツアーの試験実施等を行う。 現代美術館整備（比治山公園「平和の丘」に係る施設整備）　5,300万円 現代美術による平和発信機能を強化するとともに、施設の魅力向上等を図るための改修を行う。 （スケジュール） 29・30年度　基本計画、基本設計 31年度　実施設計 32・33年度　改修工事

事　業　名	事　業　費	説　明
浅野氏広島城入城４００年記念事業	9,663万円 （一部再掲） 財源内訳 国庫補助金 3,670万3千円 市債 340万円 一般財源 5,652万7千円	31年９月に浅野氏が広島城に入城してから400年を迎えることから、広島県、経済団体等と連携して記念事業を実施する。 浅野氏広島城入城４００年記念事業推進会議への参画　1,509万6千円 （主な取組内容） ①本通りなどの市内中心部から広島城への入城行列の実施 ②浅野家当主の挨拶などの記念式典の開催 本市が実施する記念事業　8,153万4千円

【本市が実施する記念事業の内訳】

区　分	事　業　名	事　業　費
浅野氏の藩政を通した歴史・文化の発信	広島城企画展の開催等	1,067万4千円
	浅野藩政期の広島を紹介するリーフレットの作成	84万円
	広島城城郭・城下町標識等設置	750万円
	浅野家旧蔵饒津神社能関係資料の公開（新規）	26万2千円
	公民館・区民文化センター巡回ミュージアムの開催（新規）	472万4千円
	浅野藩政期の学問所関連遺産の公開（新規）	39万8千円
	市民公開講座「城下町広島の記憶と継承」の開催（新規）	204万円
	浅野家ゆかりの地めぐり学習会の開催（新規）	45万円
	中央図書館企画展の開催	181万6千円
	浅野文庫デジタルアーカイブ化	121万9千円
	湯来河野閲覧室講演会の開催	8万8千円
	計	3,001万1千円
江戸期を中心とした被爆以前の広島の歴史・文化の発信	広島城二の丸を活用した茶会、展示等	2,463万2千円
	現代美術館特別展示「野口哲哉　サムライ・フィクション」の開催（新規）	392万円
	江戸期の文化体験イベント「江戸であそぼう」の開催（新規）	126万6千円
	伝統文化伝承事業「子ども伝統文化教室」の開催（新規）	77万5千円
	江波山気象館での「お天気歴史講演会」の開催（新規）	115万7千円
	福王寺リーフレットの作成（新規）	43万2千円
	公民館での歴史・文化講座の開催	90万5千円
	広島城観光振興事業「安芸ひろしま武将隊」の運営（再掲）	1,070万円
	計	4,378万7千円

事　業　名	事　業　費	説　明

区　分	事　業　名	事　業　費
西国街道に関連した歴史・文化の発信	大名行列「殿様、安芸の西国街道をゆく」の実施（新規）	255万9千円
	大竹市・廿日市市・広島市佐伯区西国街道プロジェクトの実施（新規）	33万8千円
	西国街道を紹介する案内板等の設置（再掲）	300万円
	西国街道を紹介するマップの作成（再掲）	49万2千円
	西国街道関連マップの一括広報等（再掲）	134万7千円
	計	773万6千円

事　業　名	事　業　費	説　明
地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	4億931万円 財源内訳 市債 3億4,490万円 一般財源 6,441万円	岡田運動広場整備　2億500万円 （スケジュール） 28～30年度　用地取得、造成工事等 **31年度　造成工事** 32・33年度　建設工事 吉島屋内プール建替え　1,311万円 （吉島老人いこいの家と合築） （スケジュール） **31年度　基本設計等** 32年度　実施設計 33・34年度　建設工事 スポーツセンターの耐震化　1億9,120万円 実施設計　540万円 南区スポーツセンター 耐震補強工事　1億8,580万円 西区スポーツセンター

事　業　名	事　業　費	説　明
東京オリンピック・パラリンピック等への対応	6,608万円 財源内訳 〔一般財源 6,608万円〕	事前合宿誘致活動　6,592万7千円 メキシコ合衆国の事前合宿等の受入れ　5,451万2千円 オーストラリア連邦の事前合宿の受入れ　1,012万円 キューバ共和国の視察の受入れ　129万5千円 スポーツと平和に関する国際会議の開催　15万3千円 東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて、スポーツと平和に関する国際会議を開催する。 （スケジュール） 31年度　開催準備 32年度　開催
スポーツ大会開催支援	8,670万円 財源内訳 〔一般財源 8,670万円〕	ホッケー・シリーズ・ファイナル（女子）　500万円 ＦＩＶＢワールドカップバレーボール２０１９男子広島大会　400万円 U20・U18日本陸上競技選手権大会　400万円 ＦＩＳＥ　Ｈｉｒｏｓｈｉｍａ２０１９　5,000万円 ジャパンウイメンズオープンテニス２０１９　250万円

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　　　　　明
		第53回織田幹雄記念国際陸上競技大会　290万円 第24回ヒロシマ国際ハンドボール大会　450万円 第39回ひろしま国際平和マラソン　320万円 天皇盃第25回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会　900万円 第24回アジアカップひろしま国際ソフトテニス大会　160万円
地域コミュニティ活動の振興	8億2,330万円 財源内訳 国庫補助金 2億4,303万2千円 一般財源 5億8,026万8千円	集会所整備 集会所福祉環境整備　920万円 便所改修等 集会所一般整備　5,500万円 集会施設整備費補助　3,000万円 補助率　１／２ 限度額　新築・購入　500万円 増築・改修等　270万円 集会所の耐震化　7億2,910万円 耐震補強計画策定　7,310万円 国泰寺など43施設 実施設計　1億700万円 東浄など39施設 耐震補強工事　5億4,900万円 南千田西など24施設

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　明
男女共同参画社会の形成	373万7千円 財源内訳 国庫委託金 207万1千円 一般財源 166万6千円	男女共同参画普及啓発事業　150万2千円 男女共同参画推進事業者の顕彰　12万1千円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催　14万3千円 男女共同参画啓発リーフレットの作成等　27万9千円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成　62万1千円 男性向け家事・育児等への参画啓発用冊子の作成　33万8千円 ＤＶ防止・被害者支援対策　223万5千円 民間シェルターの支援　120万円 ＤＶ防止啓発リーフレットの作成等　103万5千円
国際交流・国際協力の推進等	1,762万6千円 財源内訳 一般財源 1,762万6千円	ホノルル市姉妹都市提携60周年記念事業　521万1千円 代表団の派遣　403万9千円 時　期　31年７月 人　員　５人 代表団の受入れ　117万2千円 時　期　31年11月 人　員　10人

事　　業　　名	事　業　費	説　　　　明
		大邱広域市との交流推進事業　41万5千円 代表団の派遣 時　期　31年10月 人　員　２人 ㊊ドイツとの交流推進事業　500万円 似島に収容されていたドイツ人捕虜が、日本で初めてバウムクーヘンを作るとともに、日本初となるサッカーの国際親善試合を行ってから100年目となることを契機に、イベントを開催する。 時　期　31年５月 場　所　似島合同庁舎等 内　容　バウムクーヘン手作り体験、サンフレッチェ広島によるサッカー教室 国連訓練調査研究所（ユニタール）の研修プロジェクトに対する支援　700万円 ユニタールが広島で開催する「平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップ」に要する経費の一部を補助する。